

なでしこ 戦略が奏功

早稲田大
大学院

平田教授が講演

懇話会
文例
熊日 5月

熊日情報文化懇話会



早稲田大大学院の平田竹男教授(円内)が「なでしこジャパン」スポーツビジネスの成長戦略」と題して講演した熊日情報文化懇話会5月例会。熊本市

熊日情報文化懇話会

(会長・伊豆英一熊日社長)の5月例会が23日、熊本市のホテル日航熊本であり、元日本サッカー協会専務理事で早稲田大大学院スポーツ科学研究科教授の平田竹男氏が「なでしこジャパン、スポーツビジネスの成長戦略」と題して講演した。

昨年のサッカー女子ワールドカップ(W杯)ドイツ大会で「なでしこ」が初優勝した背景の一つとして、平田氏は十数年前は日本代表の人気、実力ともに低迷していたことを糧にしたと説明。「芸能人

を使い女子サッカーの認知度を高め、競技人口の拡大や普及に取り組んだ日本協会の中・長期的な戦略が奏功した」と話した。

国際大会では、開催国が自国に有利な日程を組める点も指摘。W杯ドイツ大会では「決勝でアメリカを迎え撃

とつとしたドイツの戦略が外れ、日程と移動に余裕があった日本が力を発揮できた」と裏話を紹介した。

社会の関心を集める女子サッカーだが、恵まれた環境とは言えず、継続的な発展への課題も挙げた。「チーム運営を複数の企業が

担ったり、寄付金を集めたりする仕組みをつくれなから。学校では男子に交じり、女子が練習できる環境があればいい」と提案した。

八代市の八代ロイヤルホテルでも講演した。(岡本幸浩)

サッカーや地元チームをもっと身近に

熊本市前のくまもと森都心プラザ(熊本市西区)で、6月9日から女性限定の「ロアッソ熊本・サッカー観戦講座」が開かれる。地元J2チームの新たなファン開拓に向け、同プラザが企画した。

講座は7月1日までの全5回(各1時間半)。サッカーの基本的なルールや注目選手、スタジアムの人気グルメなどについて、ロア

女性もロアッソ知って

来月9日から 熊本市で観戦講座

ッソの運営会社、アスリートクラブ熊本のスタッフらが解説する。

全講座修了者には記念品を贈るほか、7月1日に県民総合運動公園陸上競技場(熊本市東区平山町)で開かれるロアッソ千葉戦(午後7時キックオフ)に無料招待する。

受講は無料。申し込みは5月25日から受け付ける。先着25人。同プラザ ☎096(355)7400。